	③　油圧ポンプに負荷をかけて、負荷時の吐出量及び吐出圧力を調べる。 ただし、②の検査の結果、異常振動、異音及び異常発熱がない場合は、この検査を省略することができる。	③　吐出量及び吐出圧力が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。
⑸　油圧モーター（旋回用、ウインチ用、走行用を含む。）	①　パイプ及びホースとの継手部並びにシール部からの油漏れの有無を調べる。	①　油漏れがないこと。
	②　油圧モーターを作動させ、無負荷及び負荷状態における異常振動、異音及び異常発熱の有無を調べる。	②　作動状態に異常がなく、かつ、異常振動、異音及び異常発熱がないこと。
⑹　油圧シリンダー（起伏用、伸縮用、屈伸用、昇降用、バケット用、平衡装置用、首振り装置用、かじ取り用、アウトリガー用を含む。）	①　油圧シリンダーの作動の適否を調べる。	①　円滑に作動すること。
	②　数回伸縮させた後、シール部からの油漏れの有無を調べる。	②　油漏れがないこと。
	③　負荷をかけて静止させ、シリンダーの伸縮量を調べる。	③　伸縮量が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。
	④　シリンダーチューブ及びロッドの打痕、亀裂、曲がり及び擦り傷の有無を調べる。	④　打痕、亀裂、曲がり及び擦り傷がないこと。
⑺　方向制御弁（コントロール弁、パイロットコントロール弁を含む。）	①　スプールを動かし、円滑に作動するか調べる。	①　円滑に作動すること。
	②　本体、配管及び継手部からの油漏れの有無を調べる。	②　油漏れがないこと。
	③　取付け状態を調べる。	③　取付け状態が適正であること。
⑻　電磁弁	①　電磁弁を作動させて、異音及び異常発熱の有無を調べる。	①　異音及び異常発熱がなく、かつ、正常に作動すること。
	②　油漏れの有無を調べる。	②　油漏れがないこと。
⑼　圧力制御弁（リリーフ弁、減圧弁、シーケンス弁、カウンターバランス弁、アンロード弁、ブレーキ弁を含む。）	①　アクチュエーターを作動させるなどして負荷をかけ、作動の適否を調べる。	①　圧力制御弁が正常に作動すること。
	②　本体、配管及び継手部からの油漏れの有無を調べる。	②　油漏れがないこと。
⑽　流量制御弁（絞り弁、フローコントロール弁、デバイダー弁を含む。）	①　アクチュエーターを作動させて、作動の適否を調べる。	①　流量制御弁が正常に作動すること。
	②　本体、配管及び継手部からの油漏れの有無を調べる。	②　油漏れがないこと。
⑾　逆止め弁（チェック弁、パイロットチェック弁、シャトル弁を含む。）	①　アクチュエーターを作動させて、作動の適否を調べる。	①　逆止め弁が正常に作動すること。
	②　本体、配管及び継手部からの油漏れの有無を調べる。	②　油漏れがないこと。
⑿　オイルクーラー	①　暖機運転の後、油温の適否を調べる。	①　冷却効果が適正であること。
	②　フィンの目詰まり並びにパイプの変形及び破損の有無を調べる。	②　目詰まり、著しい変形及び破損がないこと。
	③　クーラー本体及び配管接続部からの油漏れの有無を調べる。	③　油漏れがないこと。
	④　ファンベルトの緩みを調べる。	④　張り具合が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。
	⑤　ベルトの損傷及び摩耗の有無を調べる。	⑤　損傷及び著しい摩耗がないこと。
	⑥　電動式オイルクーラーにあっては、モーターの異常振動、異音及び異常発熱の有無を調べる。	⑥　異常振動、異音及び異常発熱がないこと。
⒀　アキュムレーター	①　アクチュエーターを作動させて、作動の適否を調べる。	①　アキュムレーターが正常に作動すること。
	②　配管、ホース等の振れ及び異音の有無を調べる。	②　振れ及び異音がないこと。
	③　ガス封入圧を調べる。 ただし、①の検査の結果、正常に作動し、かつ②の検査の結果、振れ及び異音がない場合は、この検査を省略することができる。	③　ガス封入圧が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。